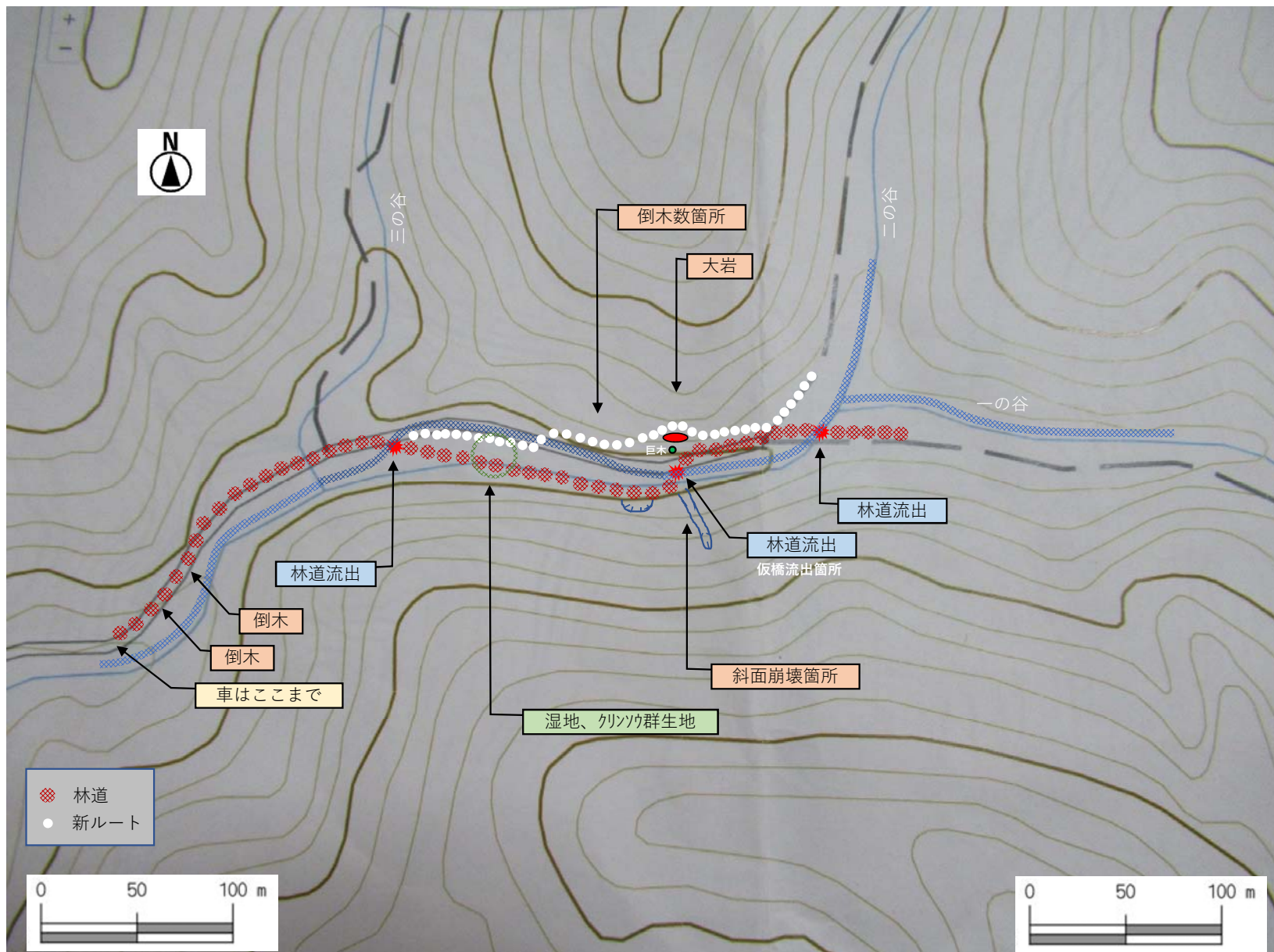
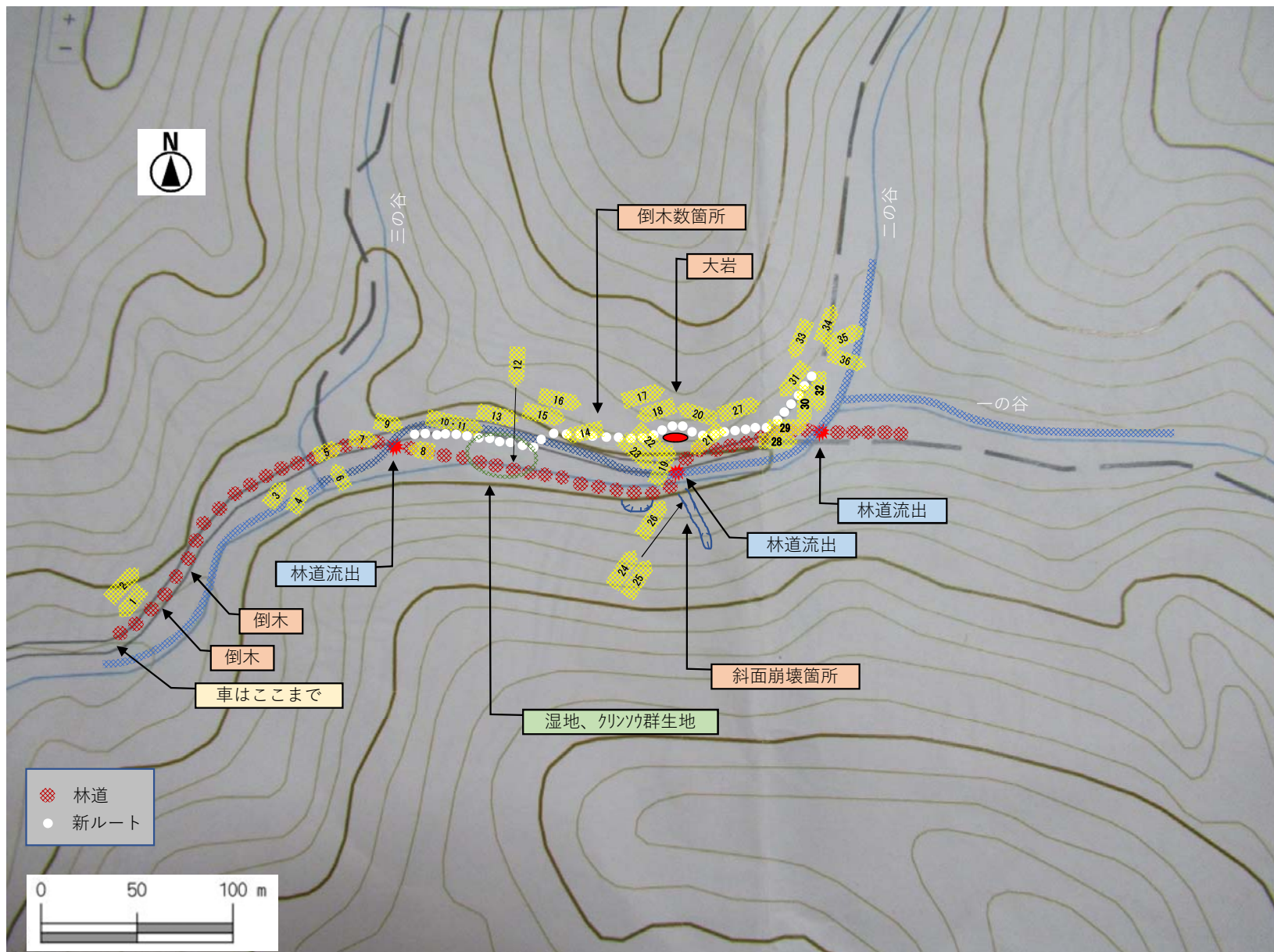


山小屋アクセスルート調査 現地写真

調査日：2020年9月21日







①倒木があるため、現在車が入れるのはここまで



②大量の倒木が放置されている



③三の谷を林道が盛土で通過している



④三の谷の流末、φ1.5m程度のコルゲートパイプ



⑤三の谷出合付近



⑥三の谷入口のゲート



⑦林道流出箇所を下流側から撮影
一の谷を渡渉し、林道のゲートの左側(北側)を川に沿って進む



⑧一の谷の渡渉箇所を上流側から撮影



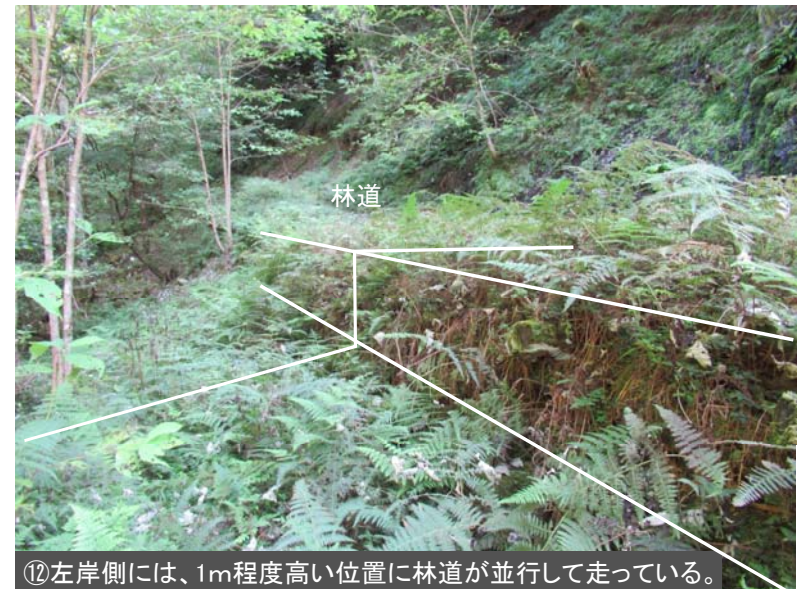
⑨林道北側の旧道



⑩一部湿地となっており、クリンソウが群生している。



⑪クリンソウ



⑫左岸側には、1m程度高い位置に林道が並行して走っている。



⑬ 渡渉しやすい個所で対岸に渡る(下流側から撮影)



⑭ 一の谷の渡渉箇所を上流側から撮影



⑮ 右岸側の旧道:道幅は広くしっかりしている



⑯ 右岸側の旧道:途中、数か所に倒木あり(チェーンソーによる倒木処理の必要あり)



⑪ 大岩を高巻いて通過する。踏み跡程度の道しかない。



⑫ 大岩から下流側を撮影。



⑬ 大岩を下流側から撮影。
ほぼ垂直の崖になっているため、乗り越えるのは困難。



⑭ 大岩を高巻いて通過する。上流側から大岩を撮影。





㉕ 仮橋の下流側起点付近では、溪流の崩壊が認められる。



㉖ 片栈橋区間。下部の土砂が浸食されて不安定な状態となっている。



㉗ 右岸側の登山道：サインあり。



㉘ 林道流出箇所(二の谷出合)。林道の盛土は完全に決壊・流出し、コルゲートパイプが露出している。



②9 林道流出箇所(二の谷出合)。露出したヒューム管



③0 林道流出箇所(二の谷出合)



③1 一の谷右岸の杉林の中を巻いて通過。
踏み跡がある程度で、狭くて歩きにくい。



③2 二の谷が合流して川幅が広がっている。
左岸側に林道が並行して走っている。



③③ 右岸側の現登山道



③④ 二の谷出合から一の谷方面を撮影。



③⑤ 二の谷出合 (③④～③⑥連続写真)



③⑥ 二の谷出合から二の谷方面を撮影。
『二の谷へのバイク自転車の進入を禁ずる RUWV』の看板あり。

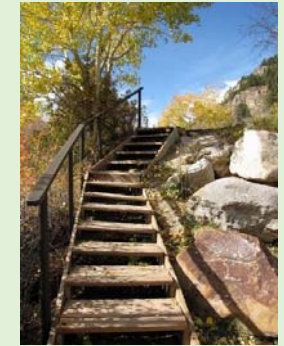
登山道保全・修復の課題



⑤大岩付近の登山道の整備



階段工



木製階段工

②木道の設置など、クリンソウの保全



木道



ぬかるみ部の処理として石や丸太を用いて土を盛り上げ、通路を確保する方法